

自治労京都府本部 都市交評第2回総会

2014年12月24日(水) 京交本部会議室

府本部都市交評の第二回総会が開催された。冒頭、評議会を代表して瀬戸高志議長（京交執行委員長）から、公共交通を取り巻く情勢、他都市の状況、京都のまちづくりの中でも交通機関が果たすべき役割などが述べられた。第一号議案としては活動報告が行われ、三回の幹事会と四月・十月に行つた「安全・安心・信頼の一歩運動」の内容等が報告された。続いて第二号議案「二〇一五年度運動方針」が中谷文明事務局長（京交書記長）から提案された。

規制緩和、少子高齢化など公共交通全般において取り巻く環境が厳しさを増す中で、喫緊の課題としてバス事業においては運転士の人材確保、鉄道事業においては建設費・施設改良費などの負担をいかに軽減するかなどがある。公営交通においては地公企法の制約のもと行政サービスとして役割を果たしていくのか、ある議論を深める必要があることが確認された。その後、第三号議案「役員の選出について」、第四号議案「二〇一五年度予算について」、それぞれ提案され承認を受けた。今後も、府本部都市交評では自治労府本部の運動方針に基づき、公共交通労働者の雇用と生活と権利を守るために取り組んでいくことを全員で確認して総会を終了しました。



議案を提案された
中谷文明事務局長
(京交書記長)



挨拶をされた
瀬戸高志議員長
(京交執行委員長)



京都交通労働組合

電話(075)841-0948
発行者 瀬戸 高志
編集者 梅田 涼

- ・一 面・
- ・自治労京都府本部
都市交評第2回総会
- ・第48回自治労京都府本部
青年部定期大会開催
- ・教宣部員のつぶやき
- ・ナンプレ当選者
- ・都夢ちゃんのひとり言
- ・お詫び

- ・二 面・
- ・京交ユニバーサル・ジャン
グル・ドリーム・パーティ
開催

第四十八回 自治労京都府本部青年部 定期大会が開催された



二〇一四年十二月十三日(土)自治労京都府本部青年部の第四十八回定期大会がラボール京都において開催されました。京交からは、木村晃輔(烏丸)大久保隆洋(本局)池田公則(電整)尾方利浩(電整)松本慎気(電整)と私の六名が参加しました。

冒頭、主催者を代表して、高橋淳青年部長(国保労組)から日頃の活動への感謝が述べられました。次に来賓として、京都府本部から高橋直樹執行委員長が挨拶され、「青年部の活発な活動に期待しています」と述べられ大会の成功裡を祈念されました。続いて、副部長の東裕介(京田辺市職)から二〇一四年度活動報告、及び第一号議案、私が第二号議案を提案し、それぞれ参加者全員で承認されました。新部長には副部長から東裕介(京田辺市職)が就任されました。京交からは、私が青年部副部長を続投し、新執行部で決意表明がされ、続いて大会スローガンが確認されました。結びに全員で団結ガンバローを行い、大会を終えました。二〇一五年度の自治労京都府本部青年部の活動にご協力よろしくお願い致します。

青年女性委員長 安田 稔

私は地方公務員です。日々の生活の中に、公務員倫理というものが存在します。これは今述べた事よりも、もう一步進んだ内容になると思います。公務員倫理は地方公務員法などで決まっている事ですが、個々に思う様々な種類のモラルに反することに注意が必要です。個人個人が違う常識を持つており、全てをクリアにすることは大変困難かもしれないですね。しかし、私たちには、もっと日常で意識し、スマートな大人にならないといけないと感じさせられます。マナー違反と捉える人もいます。結果、モラルは、個人的な常識で考えてのことであり、マナーはある程度作法など決まった事があり、また、モラルの捉えかたは人それぞれ感じ方で違う気がします。(私の考え方です!)

私は地方公務員です。日々の生活の中に、公務員倫理といふものが存在します。これは今述べた事よりも、もう一步進んだ内容になると思います。公務員倫理は地方公務員法などで決まっている事ですが、個々に思う様々な種類のモラルに反することに注意が必要です。個人個人が違う常識を持つており、全てをクリアにすることは大変困難かもしれないですね。しかし、私たちには、もっと日常で意識し、スマートな大人にならないといけないと感じさせられます。マナー違反と捉える人はいます。結果、モラルは、個人的な常識で考えてのことであり、マナーはある程度作法など決まった事があり、また、モラルの捉えかたは人それぞれ感じ方で違う気がします。(私の考え方です!)

私は地方公務員です。日々の生活の中に、公務員倫理といふものが存在します。これは今述べた事よりも、もう一步進んだ内容になると思います。公務員倫理は地方公務員法などで決まっている事ですが、個々に思う様々な種類のモラルに反することに注意が必要です。個人個人が違う常識を持つており、全てをクリアにすることは大変困難かもしれないですね。しかし、私たちには、もっと日常で意識し、スマートな大人にならないといけないと感じさせられます。マナー違反と捉える人はいます。結果、モラルは、個人的な常識で考えてのことであり、マナーはある程度作法など決まった事があり、また、モラルの捉えかたは人それぞれ感じ方で違う気がします。(私の考え方です!)

教宣部員のつぶやき



都夢ちゃんの
ひとり言

羊(ヒツジ)のことわざ故事・用語
羊質にして虎皮(こひす)。中味は羊なのにうわべだけが虎のことを思つた次の瞬間、「今バスの中なので、後ほどかけなさい」と言つて電話を終えました。「これはマナー違反だろう!」と私が思つた。すみません」と言つて電話を終えました。すみません」と言つて電話を終えました。

これから携帯電話の着信音が鳴りはじめました。その時点では、特に何も思いませんでした。しかし、少しして携帯電話の持ち主が「もしもし」と電話をはじめました。「これはマナー違反だろう!」と私が思つた。すみません」と言つて電話を終えました。

私はどうなのでしょうか?バスに乗車するのに思つた。すみません」と言つて電話を終えました。

~京交ユニバーサル・ジャンクル・ドリーム・パーティ開催~



（日）、十二月七日（日）、十四日（日）の三日間に分けて、京交社会保障部が企画したユニバーサル・ジャングル・ドリーム・パーティが開催されました。今回のパーティは、サンタやツリーが飾られたクリスマスカラーユニバーサルスタジオジャパンで行われました。パーティ会場は、パーク内にあるロストワールドレストランで行われ、各日、百数十名の組合員と家族が参加しました。パーティでは、観客席中央に設置されたステージから乾杯がされ、楽しきパーティーの幕が開け、早速、オリジナルビュッフェランチが振舞われ、参加した組合員は、家族と楽しく食事をしました。次に、メインイベントのパーティを見張る派手な衣装を身にまとったジャンクルのキャラクターが登場し、リズミカルな音楽に合わせて歌やダンスが披露されました。中でも、二匹のサルが繰り出すアクロバットなポールダンスは見もので、参加された組合員は、ダンスに釘付けでした。また、絶妙なタイミングでMCがショーを盛り上げ、会場の笑いを誘っていました。その他に、ウッディー・ウッドペッカーや撮影会や中央ステージを使つたダンスコンテスト。最後に参加者全員でダンスをしました。終始会場は大盛り上がりの中、パーティが閉幕しました。参加した組合員は、それぞれ、楽しい時間を過ごし、日頃の疲れやストレスを発散していました。

